



亀山市の健康都市連合日本支部長就任について

健康都市連合は、WHO（世界保健機関）西太平洋地域事務局の呼びかけにより、都市の住民の健康を守り、増進することを目的とした国際的なネットワークです。

また、健康都市連合日本支部は、WHOが提唱する「健康を個人の問題としてのみ捉えるのではなく、都市そのものを健康にする」という健康都市の理念に賛同し、その実現を目指す都市自治体の集合体として平成17年に創設されました。それぞれの地域特性を踏まえた創意工夫を重ね、ヘルシープロモーションを通じた健康都市づくりや市民のQOL向上への政策推進に関して情報共有し、切磋琢磨する都市間ネットワークであり、現在、37自治体及び協力団体3団体が加盟しています。

そのような中、去る7月13日、愛知県あま市にて開催の第19回健康都市連合日本支部総会において、私 亀山市長が健康都市連合日本支部長に選任され、今後2年間、本市が日本支部事務局を担わせていただくこととなりました。

本市といたしましては、このネットワークに集う各都市の健康都市政策の進展に向け、都市間の相互交流と協働への支援に努めるとともに、これを機に、本市がSDGsと融合した「緑の健都 かめやま」への確かな歩みを進められるよう、一層の努力を重ねてまいります。

詳細につきましては、別紙資料をご覧ください。